

Asmix

クロスカットシュレッダー

品番 **S403C/SA403C**

マイクロカットシュレッダー

品番 **S404M/SA404M**

取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。



この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。

説明書を读む

この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障・不具合がありましたら、お買い上げの販売店までごお申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り・使用中に生じた故障・その他の不具合・使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- この製品は情報の復元・流出の防止を保証するものではありません。

仕 様

		S403C/SA403C	S404M/SA404M	使用時間	(定格)20分間
定格細断枚数		15枚	8枚	制御機能	オートリバース機能、温度ブレーカー 警告ランプ 過電流保護機構 オートクリーニング機能 細断肩満杯センサー
最大細断枚数		16枚	10枚		
処理能力		90枚	48枚		
細断寸法		4×30mm クロスカット	2×15mm マイクロカット	操作機能	主電源スイッチ、電源スイッチ オートスタート&ストップ機能 自動停止安全スイッチ 逆転スイッチ
ダストボックス容量		約20L			
		A4コピー用紙 ※定格細断枚数で細断時			
		約465枚	約704枚	給紙口幅	220mm
消費電力	50Hz時	280W	250W		
	60Hz時		210W		
細断速度	A4コピー用紙1枚時			コードの長さ	約1.1m
	50Hz時	約2.3m/分	約2.5m/分	使用電源	AC100V(50/60Hz)
	60Hz時	約2.4m/分		外形寸法	W343×D237×H523mm
質量		約8.2kg	約7.6kg	付属品	取扱説明書、保証書、キャスター4個

※A4コピー用紙(64g/m)タテ入れ時での数値です。※外形寸法、質量は組み合わせ時での数値です。

※60Hzでは細断枚数が1~2枚少なくなる場合があります。※細断枚数は環境・紙質・投入方法などにより変化する場合があります。

※最大細断枚数は、10回連続で細断可能(【S403C/SA403C】約113秒間(50/60Hz時)【S404M/SA404M】約104秒間(50/60Hz時)な枚数です。
(細断率90%以上)長くご利用いただくために、定格細断枚数での細断をおすすめします。※処理能力とは1分間に細断できる細断枚数です。

株式会社アスカ カスタマーサービスセンター ☎050-3381-5100

受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00 月曜日~金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2026年2月第2版

安全上のご注意

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。	 注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。
--	--

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

 この記号は「してはいけない」禁止内容です。	 この記号は「必ず実行していただく」強制内容です。
--	--

警告



説明書を読む

ご使用の前に必ず取扱説明書をよく読む



可動部注意

内部に可動部がある
接触しないように注意する
けがをする恐れがあります。



可燃スプレー厳禁

エアダスター・殺虫剤等の
スプレーを絶対に使用しない
可燃性のガスに引火して
爆発する恐れがあります。



鋭利な角注意

内部に鋭利な角・縁がある
接触しないように注意する
けがをする恐れがあります。



100V以外禁止

交流100V以外の電圧で
使用しない
感電・火災の原因になります。



子供使用禁止

子供の手の届く所で
使用しない
けがをする恐れがあります。



分解禁止

絶対に
分解・修理・改造をしない
けがをする恐れがあります。
修理は販売店までお申し付けください。



手を入れるな

給紙口・排出口に
指を入れない
けがをする恐れがあります。



禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、
ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、
重い物を載せたり、束ねたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。



衣類巻き込み注意

給紙口に
衣類等を近づけない
けがをする恐れがあります。



禁止

電源コードが破損した時は
ご自身で修理しない
ショート・感電・火災の原因になります。
修理は販売店までお申し付けください。



髪の毛巻き込み注意

給紙口に
髪の毛を近づけない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

お手入れの時は
プラグを必ず抜く
けがをする恐れがあります。



装飾品巻き込み注意

給紙口に
装飾品等を近づけない
けがをする恐れがあります。



水ぬれ禁止

水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。

注意



禁止

熱器具に近づけない
ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

紙が詰まった状態で
電源を入れたまま放置しない
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

**プラグをぬれた手で
抜き差ししない**
感電の原因になります。



プラグを抜く

細断屑を捨てる時・
ダストボックスを引き出す時・
使用後は電源を切り
プラグを必ず抜く
けがをする恐れがあります。



強制

**プラグは根元まで
確実に差し込む**
感電・火災の原因になります。



強制

ダストボックスを入れる時は
指をはさまないように注意する
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

移動させる時は主電源を切り
プラグを必ず抜く
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

細断中はダストボックスを
引き出さない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

プラグを抜く時は電源コードを
引っ張らずプラグを持って抜く
ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

湿気、水気のある所・直射日光の
当たる所・屋外に置かない
故障・感電の原因になります。



禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。



禁止

不安定な所に置かない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

しばらく使用しない時は
主電源を切り
プラグを必ず抜く
事故・感電・火災の原因になります。



禁止

電源コードを束ねたまま
使用しない
故障・火災の原因になります。



禁止

細断禁止物はいれない
故障の原因になります。
10/11号以外のステープラー針は
必ず取り外して入れてください。

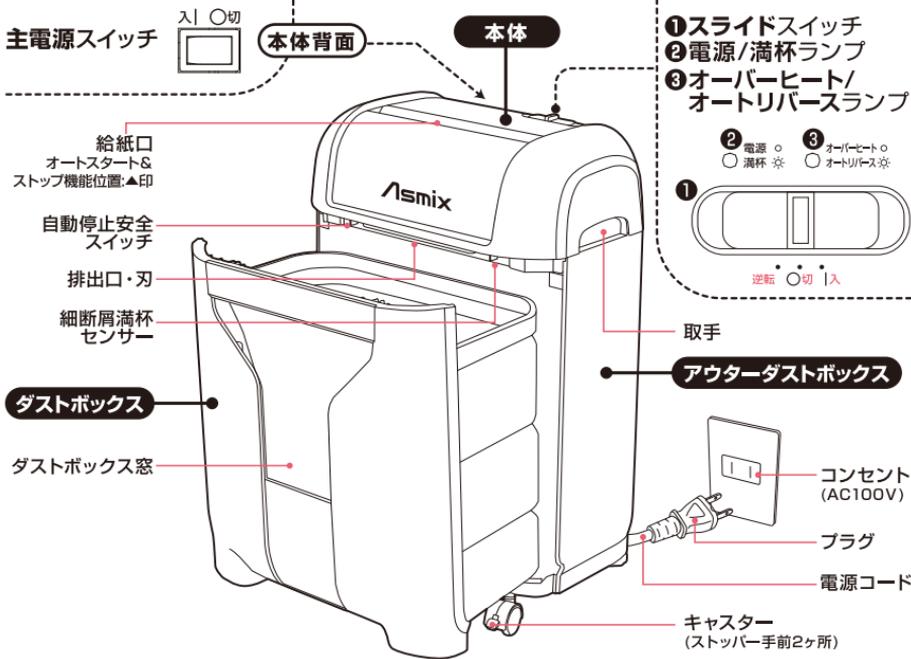


禁止

シンナー・ベンジンで拭いたり
殺虫剤をかけない
ショート・感電・火災の原因になります。

各部の名称

細断検査の為ダストボックス・刃に細断屑が残っている場合がありますが
あらかじめご了承ください



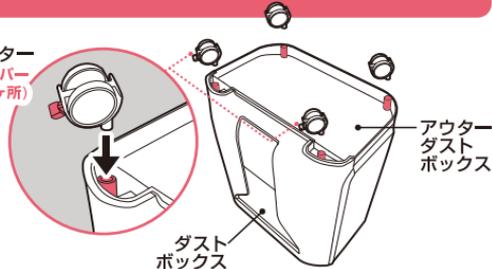
本体の組み立て方

●組み立て時は指をはさまないようにご注意ください。

① ダストボックスを入れたアウターダストボックスを逆さまにしてください。

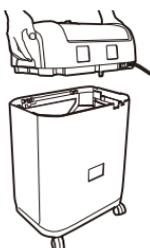
② キャスターをアウターダストボックス底面4つの穴に上から押し入れ、取り付けてください。
ストッパー付きのキャスターはダストボックス側に取り付けてください。

キャスター (ストッパー手前2ヶ所)



③ ②を逆さまから戻し、キャスターのストッパーをかけてください。水平に取り付けられているかご確認ください。

④ 本体横の取手を両手で持ち、③に載せてください。アウターダストボックスに載せた後、電源が入るかご確認ください。



設置の仕方

- 移動時はプラグが必ず抜けていることをご確認ください
- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- ① 水平で安定した所に設置し、キャスターのストッパー（手前2ヶ所）をかけてください。
移動時以外は、キャスターのストッパー（手前2ヶ所）を必ずかけてください。
- ② ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
ダストボックスを入れる時は指をはさまないようにご注意ください。

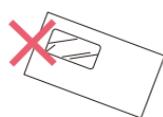
スイッチと主な機能

主電源スイッチ 入・切	主電源スイッチを 入 にすると、電源が入ります。 しばらく使用しない時、細断屑を捨てる時、お手入れの時、ダストボックスを引き出す時、移動する時は主電源スイッチを 切 にし、プラグを必ず抜いてください。
電源ランプ青点灯 スライドスイッチ	入・切 スライドスイッチを 入 にすると、電源ランプが青点灯します。 使用後はスライドスイッチを 切 (電源ランプ消灯)にしてください。
	逆転 スライドスイッチを 逆転 にすると、刃が逆転します。 細断を中止する時、詰まった紙が取り出せない時はスライドスイッチを 逆転 にしてください。
赤点滅 満杯ランプ	細断屑満杯センサー 満杯ランプが赤点滅したら、 主電源スイッチを 切 にし、細断屑を捨ててください。 細断屑が満杯になると細断が停止し、満杯ランプが赤点滅します。 P.8「細断屑の捨て方」参照
交互点滅 青赤緑	オートクリーニング機能 細断中に ランプが青と赤と緑に交互点滅したら、 新たな紙を入れないでください。 ●一定回数(約100回)細断すると、細断終了後にランプが青と赤と緑に交互点滅しながら、刃のクリーニング(約18秒間刃が回転)を開始します。 ●途中でクリーニングを停止する時はスライドスイッチを 切 (電源ランプ消灯)にしてください。
赤点灯 オーバーヒートランプ	温度ブレーカー オーバーヒートランプが赤点灯したら、 主電源スイッチを 切 にし、モーターの温度が下がるまで休ませてください。 [S403C/SA403C] 約60分間 [S404M/SA404M] 約50分間 長時間使用した時、モーターに過度な負荷がかかり過ぎた時等、モーターの温度が上昇すると刃の回転が停止し、オーバーヒートランプが赤点灯します。
緑点滅 オートリバースランプ	オートリバース機能 細断中に オートリバースランプが緑点滅し細断が停止したら、 紙を取り出してください。 一度に多量の紙を入れたり、斜めに入れて細断屑が詰まると、刃が逆転して停止します。
自動停止安全スイッチ	ダストボックスが本体から離れた時、安全のため電源が切れ、電源ランプが消灯します。 ダストボックスを本体にしっかり入れてください。

故障の原因になるため絶対にお守りください



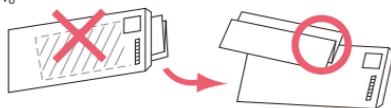
以下の細断禁止物を入れないでください



10/11号以外のステープラー針・ゼムクリップ・
シールや運送会社の送り状等 粘着剤つきの紙・
両面テープ・ダンボール・厚紙・和紙等の柔らかい紙・湿った紙・
新聞紙・カーボン紙・ラミネートされた紙・ラベル、のり、フィルムがついた紙・
透明の封筒や窓つき封筒・CD・DVD・ポリ袋
金属類・プラスチック類・布類・ビニール類

細断枚数をお守りください

- 10/11号のステープラー針は定格細断枚数内で細断が可能です。
10/11号以外のステープラー針は必ず取り外して入れてください。
- 定格細断枚数はA4コピー用紙タテ入
【S403C/SA403C】**15枚**【S404M/SA404M】**8枚**です。
- 針なしステープラーを使用した紙はそのまま入れないでください。
1枚ずつほぐし、枚数を確認してから入れてください。
- DMやカタログが入ったままの
厚い封筒を入れないでください。
細断枚数過剰・細断禁止物の混入を防ぐため、
中身を出して別々に入れてください。
- 紙を折ったまま入れる時は枚数をご確認ください。



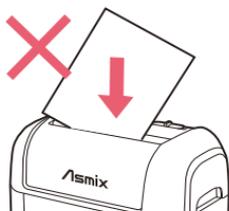
細断の仕方

- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようコンセントの周りに物を置かないでください

- 1 プラグをコンセントに差し込み、本体背面の主電源スイッチを**入**にし、
スライドスイッチを**入**にしてください。
電源ランプが青点灯します。
- 2 紙を給紙口に入れてください。
紙を入れると細断を開始し、細断後停止します。
- 3 使用後はスライドスイッチを**切**にしてください。
●電源ランプが消灯します。
●しばらく使用しない時は主電源スイッチを**切**にしてプラグを必ず抜いてください。

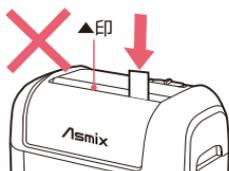
お願い

- 紙は給紙口の▲印に合わせて**まっすぐ**入れてください。



斜めに入れない

- 小さい紙は、給紙口の▲印に合わせて**横向き**に入れてください。
オートスタート&ストップ機能センサーが感知し、細断を開始します。



端に入れない

- 給紙口の幅より大きい紙は、**折って**入れてください。
定格細断枚数を超えた枚数にならないようにしてください。



大きいまま入れない

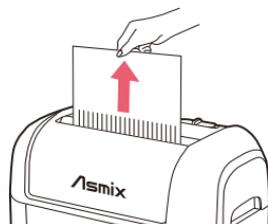
- 通常の細断・続けて細断する時は定格細断枚数以内で入れてください。
 - 一時的に最大細断枚数の細断が可能ですが、長くご使用いただくために定格細断枚数以内での細断をおすすめします。
 - 最大細断枚数とは、10回連続で細断可能な枚数です。(細断率90%以上)
- 湿度が高い時・紙質により細断されない時は細断枚数を減らして入れてください。
- 続けて細断する時は**細断が完全に終わってから**次を入れてください。
- コンピューター用紙等の連続用紙は切り離して入れてください。
- 定格細断枚数を続けて**細断できる時間は20分間**です。
オーバーヒートランプが赤点灯した時は、主電源スイッチを**切**にし、モーターの温度が下がるまで休ませてください。
[S403C/SA403C] **約60分間**
[S404M/SA404M] **約50分間**
- 細断屑はこまめに捨ててください。**
満杯ランプが赤点滅したら、細断屑を捨ててください。P.8「細断屑の捨て方」参照

紙が詰まった時

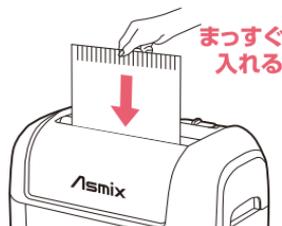
- ① ダストボックスの細断屑を捨ててください。
- P.8「細断屑の捨て方」参照
- 本体背面の主電源スイッチを切にし、プラグを必ず抜いてください。
 - 捨てた後はダストボックスを本体にしっかり入れて、プラグを差し込んで主電源スイッチを入にしてください。



- ② スライドスイッチを逆転にして、詰まった紙を取り出してください。



- ③ 紙を再度入れてください。
詰まった紙は細断枚数を減らし、細断していない方向から再度入れてください。



一度で取り出せない場合

- ① スライドスイッチを入(電源ランプ青点灯)にしてください。
- ② 紙を1枚持ったまま、給紙口の▲印の位置に入れて、刃を正転させてください。
- 紙を給紙口に入れる時、紙から手を離さないでください。
 - 刃の回転が始まったら、持っている紙を給紙口から抜いてください。
- ③ 中に入ってる紙が詰まると、再びオートリバースして停止します。
- ④ スライドスイッチを一度切(電源ランプ消灯)にしてください。
- ⑤ ①～④をオートリバースしなくなるまで繰り返してください。
- 数回行っても取り出せない時は、故障する恐れがありますので、無理に取り出さないでください。主電源スイッチを切にし、プラグを必ず抜き、P.10「保証とアフターサービス」をお読みいただいてから修理をお申し付けください。

細断屑の捨て方

- 1 本体背面の主電源スイッチを切にし、プラグを必ず抜いてください。
- 2 ダストボックスを引き出し、細断屑を捨ててください。
- 3 捨てたらダストボックスを本体にしっかり入れてください。指をはさまないようにご注意ください。

細断屑はこまめに捨ててください

ダストボックスの容量はA4コピー用紙

【S403C/SA403C】 約465枚 ※タテ入15枚ずつ細断時

【S404M/SA404M】 約704枚 ※タテ入8枚ずつ細断時

細断屑が排出口まで溜まると故障の原因になります。



お手入れの仕方

本体背面の主電源スイッチを切にし、プラグを必ず抜き、乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。

- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとってください。
- シンナー・ベンジン・揮発性の液体は使用しないでください。ショート・感電・火災の原因になります。
- クレンザー等の研磨剤は使用しないでください。変質・変色の原因になります。

故障かな?と思った時

修理をお申し付け頂く前に取扱説明書をよくお読みの上ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チェック	処置
刃が回転しない	電源ランプが青点灯していますか?	主電源スイッチを入にし、スライドスイッチを入(電源ランプ青点灯)にしてください。
	紙が詰まっていますか?	紙を取り出してください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	満杯ランプが赤点滅していませんか?	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
	オーバーヒートランプが赤点灯していませんか?	主電源スイッチを切にし、モーターの温度が下がるまで休ませてください。 [S403C/SA403C] 約60分間 [S404M/SA404M] 約50分間
	ダストボックスが本体にしっかり入っていますか?	ダストボックスをしっかり入れてください。
	給紙口の▲印に合わせて入っていますか?	給紙口の▲印に合わせてまっすぐ入れてください。
刃が回転しても細断しない	最大細断枚数を超えた枚数を入れていませんか?	細断枚数を減らしてください。
	紙が詰まっていますか?	紙を取り出してください。P.7「紙が詰まった時」参照
細断が途中で止まる	満杯ランプが赤点滅していませんか?	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
	紙が詰まっていますか?	紙を取り出してください。P.7「紙が詰まった時」参照
	紙を斜めに入れていませんか?	給紙口の▲印に合わせてまっすぐ入れてください。 P.7「紙が詰まった時」参照
	給紙口の幅より大きい紙を入れていませんか?	給紙口の幅より大きい紙は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数を超えた枚数にならないようにしてください。
	細断禁止物を入れていませんか?	細断禁止物を入れないでください。 P.5「故障の原因となるため絶対にお守りください」、 P.7「紙が詰まった時」参照
本体が熱い	オーバーヒートランプが赤点灯していませんか?	主電源スイッチを切にし、モーターの温度が下がるまで休ませてください。 [S403C/SA403C] 約60分間 [S404M/SA404M] 約50分間
	紙が給紙口にはさまっていませんか?	主電源スイッチを切にし、プラグを必ず抜き、はさまった紙を取り除いてください。
刃の回転が止まらない	ランプが青赤緑に交互点滅していませんか?	オートクリーニング中です。紙を入れしないでください。 P.4「スイッチと主な機能/オートクリーニング機能」参照

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。

①故障状況②品番「S403C/SA403C」「S404M/SA404M」③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・ご不明な点等はまずお買い上げの販売店までお申し付けください

- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上 販売店からお受け取りください
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は「お買い上げの日より1年間です」
保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※分解されますと、保証が無効になります。
- 修理を依頼される時はP.9「故障かな?と思った時」をご確認ください
それでも異常がある時は、使用をやめてプラグを必ず抜き、お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を「お持込」の上、修理をお申し付けください。
 - 保証期間中は保証内容(修理規定)に従って修理させていただきます
 - 保証期間が過ぎ修理によりご使用できる場合には有料で修理させていただきます
- 出張修理は行っておりません
点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。
- この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください

お願い 修理をお申し付けいただく時は付属品も一緒にお持込ください

- 便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() -

愛情点検	長年ご使用のシュレッダーは点検を! ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なって事故につながる場合があります。
	<p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none">●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。●電源コードに傷があったり、動かすと通電したり、しなかったりする。●異常な発熱・異音・異臭がする。 <p>故障や事故防止のために、主電源を切り、プラグを必ず抜き、お買い上げの販売店まで修理をお申し付けください。</p>

保証内容 (修理規定)

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、**無料修理**をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書とお買い上げが証明できる領収書やレシートを「**お持込**」の上、修理をお申し付けください。
(ロ) お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には**有料**にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障・損傷。
(ニ) 車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店またはカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	() - -
	お買い上げ日	年 月 日
販売店名・住所・電話番号		
電話() -		

品名 **クロスカットシュレッダー
マイクロカットシュレッダー**
品番 **S403C/SA403C
S404M/SA404M**
期間 お買い上げより1年間

(販売店様へお願い)
上記に記入及び捺印のない場合は、販売店様発行の領収書等、お買い上げの年月日・店名等を証明する物をお貼りください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター ☎ 050-3381-5100
受付時間: AM10:00~12:00/PM1:00~5:00
月曜日~金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前・ご住所・電話番号)は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者(修理委託先は除く)に開示または提供いたしません。

修理メモ